

平成29年度 管理運営業務点検報告書

| | |
|-------|---|
| 対象施設 | 日吉地区センター |
| 対象期間 | 平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日 |
| 指定管理者 | 一般財団法人こうほく区民施設協会 |
| 実施日 | 定期報告書類提出時及び施設訪問時随時 |
| 点検方法 | 各種報告書類・施設内目視点検等による |
| 講評 | 良好である。 利用料金、利用者数ともに増となっている。 近隣大学サークル・地元企業と連携した自主事業(子ども茶道教室)を2回実施し、保護者からも好評であった。文教地区という特徴を活かした事業展開ができています。 |
| 指摘事項 | 特になし |
| 改善状況 | トイレ改修工事や調理室ガスコンロ交換など実施 |
| 添付資料 | 業務点検結果シート(別紙) |

| 頻度 | 点検項目 | 点検内容 | 点検結果 |
|---------------------|---|---|---|
| 毎月 | 利用料金収入実績 | 収入実績、目標達成状況 | 通年開館していた27年度と比較しても増となっていた。 |
| | 利用者実績 | 開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数 | 通年開館していた27年度と比較しても増となっていた。 |
| | 会議室等稼働率 | 部屋別等の稼働率 | 自主事業からサークル化する団体が増えたこともあり、稼働率はより上昇している。 |
| 四半期 | 指定管理料の執行 | 指定管理料の支出金額、執行率 | 適正。設備保全費の不用は、電気設備点検が低圧切替に伴い不要となったため。光熱水費の不足は、予算額を過去決算額からさらに減額して計上し男子用和式トイレの洋式化、門扉に犯灯(人感センサー付ライト)設置等 |
| | | ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額) | |
| | 自主事業実施状況 | 募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性 | 適正 26事業のうち、4事業がサークル化。近隣の大学サークル・企業協賛による事業も好評だった。 |
| | 運営体制 | 館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績 | 適正 |
| | 施設の管理状況 | 点検実施日、点検内容、点検結果、対応状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等) | 適正 |
| | 修繕の実施状況 | 施設修繕の実施状況 | トイレ改修工事、レクホール天井部水漏れ修繕(空調機冷温水配管補修)等 |
| | 備品 | 備品(I種)の購入・廃棄状況 | 29年度は購入なし |
| | 広聴、ニーズ把握 | 広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズ、苦情等の把握状況と対応、掲示の有無等 | プレイルームのおもちゃについて、利用者意見を受け、新規購入対応 |
| | サービス向上 経費節減 | サービス向上の取組状況、経費節減の取組状況 | 施設内・敷地内禁煙を開始したが、一部近隣住民から苦情が来る。利用者会議の内容を紙面でお知らせ開始 |
| 巡視点検 | 受付窓口の状況、館内の状況等 | 適正 | |
| 年1回 | 運営目標の実績評価 運営に対する自己評価 | 事業計画作成時に設定した運営目標に対する実績 目標と実績に差異が生じている場合の改善計画 | 適正 |
| | 利用方法 | 利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等 | 適正 |
| | 個人情報保護 | 個人情報保護取扱特記事項の取組状況、研修の実施、誓約書の提出 | 研修実施済 |
| | 緊急時対策 | 緊急時対策マニュアルの作成・運用状況 | 適正 |
| | 防犯・防災対策 | 防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況 | 適正 |
| | | 消防計画の作成・提出状況 | 適正 |
| | 保険 | 施設賠償責任保険への加入状況 | 適正 |
| | その他研修等の報告 | 職員等に対する研修の実施状況 | 適正 |
| 本市重要施策への実現に向けての取組状況 | 横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注、環境政策、障害者福祉政策、男女共同参画政策等の取組状況 | 適正 | |
| 随時 | 地区センター委員会 利用者会議 | 日時、場所、出席者、議題、意見等 | センター委員会は年4回開催、利用者会議は毎月開催。 |
| | 事故等の発生状況 | 日時、発生状況、対応、再発防止策の検討 | 裏門横の垣根で不審火と見られる跡発見。不審者対策として門扉に人感センサー付きライトを設置。 |
| | 損害賠償 | 損害賠償の発生状況 | 特になし |
| | 不可抗力 | 不可抗力発生に伴う影響 | 特になし |
| | 情報公開 | 件名、申請状況、対応状況 | 特になし |
| | 喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望 | すぐに対応が必要な意見、要望 | 特になし |
| 特筆すべき事項 | サービス向上や経費節減等の取組事項 | | 改善指導事項 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・冷房切替時期を5月から4月に前倒した。 ・団体貸出ロッカーを整理整頓し、利用しやすくした。 ・モップレンタルの業者を変更し、費用が安価になった。 | | 特になし |

平成29年度 管理運営業務点検報告書

| | |
|-------|---|
| 対象施設 | 新田地区センター |
| 対象期間 | 平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日 |
| 指定管理者 | 一般財団法人こうほく区民施設協会 |
| 実施日 | 定期報告書類提出時及び施設訪問時随時 |
| 点検方法 | 各種報告書類・施設内目視点検等による |
| 講評 | 良好である。 利用料金は前年度より減。利用団体がいくつか解散したのが大きい。 利用者数は増となっている。個人利用が増えており、小学生の遊び場にもなっている。 調理室稼働率向上のため、業務用冷蔵庫を導入。利用団体からも好評である。 |
| 指摘事項 | 特になし |
| 改善状況 | |
| 添付資料 | 業務点検結果シート(別紙) |

| 頻度 | 点検項目 | 点検内容 | 点検結果 |
|-----------------------------|---|---|--|
| 毎月 | 利用料金収入実績 | 収入実績、目標達成状況 | 前年比98.6% 利用団体の解散で減になった。 |
| | 利用者実績 | 開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住 区別利用数、その他利用数 | 個人利用が増え、前年度より増となった。 |
| | 会議室等稼働率 | 部屋別等の稼働率 | |
| 四半期 | 指定管理料の執行 | 指定管理料の支出金額、執行率 | 適正。予備費で玄関ホールの改修を実施。 |
| | | ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額) | 業務用冷蔵庫リースを新規で開始。その他、書籍 購入等 |
| | 自主事業実施状況 | 募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経 費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書 の自主事業計画との整合性 | 適正。参加しやすいよう、単発講座を多く取り入れ た。 |
| | 運営体制 | 館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績 | 適正 |
| | 施設の管理状況 | 点検実施日、点検内容、点検結果、対応状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三 者への委託状況等) | 適正 |
| | 修繕の実施状況 | 施設修繕の実施状況 | 玄関ホール改修、防火排煙設備改修等 |
| | 備品 | 備品(I種)の購入・廃棄状況 | 卓球台、ブルーレイプレイヤー、テレビ、展示用パ ネル |
| | 広聴、ニーズ把握 | 広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コール センターへの意見・要望等)や利用者ニーズ、苦情 等の把握状況と対応、掲示の有無等 | 利用者アンケートを広く活用、スタッフの対応改善 のための研修実施 |
| | サービス向上 経費節減 | サービス向上の取組状況、経費節減の取組状 況 | 部屋の個人利用開始(1週間前に空いている場 合)、料理室への業務用冷蔵庫設置等 |
| | 巡視点検 | 受付窓口の状況、館内の状況等 | 適正 |
| 年1回 | 運営目標の実績評価 運営に対する自己評価 | 事業計画作成時に設定した運営目標に対する実績 目標と実績に差異が生じている場合の改善計画 | 適正 |
| | 利用方法 | 利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等 | 適正 |
| | 個人情報保護 | 個人情報保護取扱特記事項の取組状況、研修 の実施、誓約書の提出 | 研修実施済 |
| | 緊急時対策 | 緊急時対策マニュアルの作成・運用状況 | 適正 |
| | 防犯・防災対策 | 防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況 | 適正 |
| | | 消防計画の作成・提出状況 | 適正 |
| | 保険 | 施設賠償責任保険への加入状況 | 適正 |
| | その他研修等の報告 | 職員等に対する研修の実施状況 | 適正 |
| 本市重要施策への実 現に向けての取組状 況 | 横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市 内中小企業への優先発注、環境政策、障害者福祉 政策、男女共同参画政策等の取組状況 | 適正 | |
| 随時 | 地区センター委員会 利用者会議 | 日時、場所、出席者、議題、意見等 | センター委員会は年1回開催、利用者会議は年1 回開催 |
| | 事故等の発生状況 | 日時、発生状況、対応、再発防止策の検討 | 適切に対応 |
| | 損害賠償 | 損害賠償の発生状況 | 特になし |
| | 不可抗力 | 不可抗力発生に伴う影響 | 特になし |
| | 情報公開 | 件名、申請状況、対応状況 | 特になし |
| | 喫緊の対応が必要又 は特に重要な意見、 要望 特に重要な施設の維 持管理、修繕に関す ること | すぐに対応が必要な意見、要望 | 特になし |
| 特筆 すべき 事項 | サービス向上や経費節減等の取組事項 | | 改善指導事項 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・料理室への業務用冷蔵庫導入 ・利用団体の登録証について1年更新をやめ、指定期間中は有効と した。 ・部屋の個人利用開始(1週間前に空きがある場合に利用可能) | | 特になし |

平成29年度 管理運営業務点検報告書

| | |
|-------|--|
| 対象施設 | 綱島地区センター |
| 対象期間 | 平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日 |
| 指定管理者 | 一般財団法人こうほく区民施設協会 |
| 実施日 | 定期報告書類提出時及び施設訪問時随時 |
| 点検方法 | 各種報告書類・施設内目視点検等による |
| 講評 | 図書貸出しカードの発行システムについて、見直しを行い、経費節減及びサービス向上に努める等取り組みを評価する。 |
| 指摘事項 | 特になし。 |
| 改善状況 | 特になし。 |
| 添付資料 | 業務点検結果シート(別紙) |

| 頻度 | 点検項目 | 点検内容 | 点検結果 |
|-----------------------------|---|---|---|
| 毎月 | 利用料金収入実績 | 収入実績、目標達成状況 | 4,605千(109.65%) |
| | 利用者実績 | 開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住 区別利用数、その他利用数 | 開館日数:345日 入館者数:116,003人 |
| | 会議室等稼働率 | 部屋別等の稼働率 | |
| 四半期 | 指定管理料の執行 | 指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額) | 32,006千 1,400千 畳の表替え等 |
| | 自主事業実施状況 | 募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経 費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書 の自主事業計画との整合性 | 計画通りに実施 延べ人数:14,538人 |
| | 運営体制 | 館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績 | 適正 |
| | 施設の管理状況 | 点検実施日、点検内容、点検結果、対応状況 事業計画書とおりの適切な管理の実施(第三 者への委託状況等) | 適正 |
| | 修繕の実施状況 | 施設修繕の実施状況 | 適切に実施されている。 |
| | 備品 | 備品(I種)の購入・廃棄状況 | 適切に実施されている。 |
| | 広聴、ニーズ把握 | 広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コール センターへの意見・要望等)や利用者ニーズ、苦情 等の把握状況と対応、掲示の有無等 | 利用者からのご意見・ご要望に対し、適宜対応がと られている。 |
| | サービス向上 経費節減 | サービス向上の取組状況、経費節減の取組状 況 | 和室における畳の表替えを行いサービス向上に努 めている。 |
| | 巡視点検 | 受付窓口の状況、館内の状況等 | 適正 |
| 年1回 | 運営目標の実績評価 運営に対する自己評価 | 事業計画作成時に設定した運営目標に対する実績 目標と実績に差異が生じている場合の改善計画 | 目標通りに運営できている。 |
| | 利用方法 | 利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等 | 適正 |
| | 個人情報保護 | 個人情報保護取扱特記事項の取組状況、研修 の実施、誓約書の提出 | 適切 |
| | 緊急時対策 | 緊急時対策マニュアルの作成・運用状況 | 適正 |
| | 防犯・防災対策 | 防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況 | 適正 |
| | | 消防計画の作成・提出状況 | 適正 |
| | 保険 | 施設賠償責任保険への加入状況 | 加入している |
| | その他研修等の報告 | 職員等に対する研修の実施状況 | 適宜実施している |
| 本市重要施策への実 現に向けての取組状 況 | 横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市 内中小企業への優先発注、環境政策、障害者福祉 政策、男女共同参画政策等の取組状況 | 適正 | |
| 随時 | 地区センター委員会 利用者会議 | 日時、場所、出席者、議題、意見等 | センター委員会:H29.5.28 及び H30.1.29 利用者会議:38団体参加 H30.1.27 |
| | 事故等の発生状況 | 日時、発生状況、対応、再発防止策の検討 | 特になし |
| | 損害賠償 | 損害賠償の発生状況 | 特になし |
| | 不可抗力 | 不可抗力発生に伴う影響 | 特になし |
| | 情報公開 | 件名、申請状況、対応状況 | 特になし |
| | 喫緊の対応が必要又 は特に重要な意見、 要望 特に重要な施設の維 持管理、修繕に関す ること | すぐに対応が必要な意見、要望 | 特になし |
| 特筆す べき事 項 | サービス向上や経費節減等の取組事項 | | 改善指導事項 |
| | | | 特になし |

平成29年度 管理運営業務点検報告書

| | |
|-------|--|
| 対象施設 | 菊名地区センター |
| 対象期間 | 平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日 |
| 指定管理者 | 一般財団法人こうほく区民施設協会 |
| 実施日 | 定期報告書類提出時及び施設訪問時随時 |
| 点検方法 | 各種報告書類・施設内目視点検等による |
| 講評 | 人気のあるテニスコートに対して、一部芝の張り替え作業を行うなど、利用者のニーズを把握したうえで対応していることに好感が持てる。 また、自販機の追加設置については、利用者サービスの向上になると共に運営収入の増加にもなっており、効率的な運営となっている。 |
| 指摘事項 | 特になし。 |
| 改善状況 | |
| 添付資料 | 業務点検結果シート(別紙) |

| 頻度 | 点検項目 | 点検内容 | 点検結果 |
|-----------------------------|--|---|--|
| 毎月 | 利用料金収入実績 | 収入実績、目標達成状況 | 4,690千円(達成率:111.68%) |
| | 利用者実績 | 開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住 区別利用数、その他利用数 | 開館日数:345日 入館者数:126,104人 |
| | 会議室等稼働率 | 部屋別等の稼働率 | |
| 四半期 | 指定管理料の執行 | 指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額) | 59,187千円(執行率:100%) 1,400千 |
| | 自主事業実施状況 | 募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経 費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書 の自主事業計画との整合性 | 回数:170回 延べ参加人数:9,769人 対象:親子や成人、小学生等幅広く |
| | 運営体制 | 館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績 | 適切 |
| | 施設の管理状況 | 点検実施日、点検内容、点検結果、対応状況 事業計画書とおりの適切な管理の実施(第三 者への委託状況等) | 適切 |
| | 修繕の実施状況 | 施設修繕の実施状況 | 適切 |
| | 備品 | 備品(I種)の購入・廃棄状況 | 適切 |
| | 広聴、ニーズ把握 | 広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コール センターへの意見・要望等)や利用者ニーズ、苦情 等の把握状況と対応、掲示の有無等 | 適切 |
| | サービス向上 経費節減 | サービス向上の取組状況、経費節減の取組状 況 | 猛暑に備えアイスクリーム自販機の設置等 |
| | 巡視点検 | 受付窓口の状況、館内の状況等 | 適切 |
| 年1回 | 運営目標の実績評価 運営に対する自己評価 | 事業計画作成時に設定した運営目標に対する実績 目標と実績に差異が生じている場合の改善計画 | |
| | 利用方法 | 利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等 | 適切 |
| | 個人情報保護 | 個人情報保護取扱特記事項の取組状況、研修 の実施、誓約書の提出 | 適切 |
| | 緊急時対策 | 緊急時対策マニュアルの作成・運用状況 | 適切に作成・運用されている |
| | 防犯・防災対策 | 防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況 | 適切に作成・運用されている |
| | | 消防計画の作成・提出状況 | 適切に作成・提出されている |
| | 保険 | 施設賠償責任保険への加入状況 | 適切に加入している |
| | その他研修等の報告 | 職員等に対する研修の実施状況 | 適切に実施されている |
| 本市重要施策への実 現に向けての取組状 況 | 横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市 内中小企業への優先発注、環境政策、障害者福祉 政策、男女共同参画政策等の取組状況 | 適切に取組まれている。 | |
| 随時 | 地区センター委員会 利用者会議 | 日時、場所、出席者、議題、意見等 | 地区センター委員会: H29.6.15 及び H29.11.30 利用者会議: H29.6.1 |
| | 事故等の発生状況 | 日時、発生状況、対応、再発防止策の検討 | 適切に対応 |
| | 損害賠償 | 損害賠償の発生状況 | なし |
| | 不可抗力 | 不可抗力発生に伴う影響 | なし |
| | 情報公開 | 件名、申請状況、対応状況 | なし |
| | 喫緊の対応が必要又 は特に重要な意見、 要望 特に重要な施設の維 持管理、修繕に關す ること | すぐに対応が必要な意見、要望 | なし |
| 特筆す べき事 項 | サービス向上や経費節減等の取組事項 | | 改善指導事項 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・地域作業所「いろえんぴつ」の販売日を週3回に増加 ・テニスコート入口に自販機の導入 ・テニスコート人工芝の一部張替・防風ネットの交換等 | | |

平成29年度 管理運営業務点検報告書

| | |
|-------|--|
| 対象施設 | 城郷小机地区センター |
| 対象期間 | 平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日 |
| 指定管理者 | 株式会社有隣堂 |
| 実施日 | 定期報告書類提出時及び施設訪問時随時 |
| 点検方法 | 各種報告書類・施設内目視点検等による |
| 講評 | 良好である。 利用者数、稼働率ともに前年度並みであった。 料理室の稼働率向上を図るため、自主事業でキムチづくり教室や和菓子教室などを展開している。 小机城址やラグビーワールドカップ決勝会場である日産スタジアムに近いことから、城やラグビー関連の書籍を入れ、好評とのことである。 |
| 指摘事項 | 特になし |
| 改善状況 | 特になし |
| 添付資料 | 業務点検結果シート(別紙) |

| 頻度 | 点検項目 | 点検内容 | 点検結果 | |
|---------------------|---|---|---|---------|
| 毎月 | 利用料金収入実績 | 収入実績、目標達成状況 | 予算対比99.7%、前年度比102.7% | |
| | 利用者実績 | 開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数 | 利用者数112,151人。前年度とほぼ同じで推移している。 | |
| | 会議室等稼働率 | 部屋別等の稼働率 | 68.7%。前年度とほぼ同じで推移している。 | |
| 四半期 | 指定管理料の執行 | 指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額) | 適正 リソグラフ更新、防犯カメラDVR交換等 | |
| | 自主事業実施状況 | 募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性 | 開催回数150回、延べ参加人数7,279人 地元の和菓子店と連携した和菓子教室が好評だった。 | |
| | 運営体制 | 館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績 | 適正 | |
| | 施設の管理状況 | 点検実施日、点検内容、点検結果、対応状況 事業計画書とおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等) | 適正 | |
| | 修繕の実施状況 | 施設修繕の実施状況 | 適宜実施されている | |
| | 備品 | 備品(I種)の購入・廃棄状況 | 卓球台2台更新 | |
| | 広聴、ニーズ把握 | 広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズ、苦情等の把握状況と対応、掲示の有無等 | 適宜対応されている | |
| | サービス向上 経費節減 | サービス向上の取組状況、経費節減の取組状況 | 電力デマンドピーク警報システムの導入、郷土本コーナー設置や小机城址関連の事業実施 | |
| | 巡視点検 | 受付窓口の状況、館内の状況等 | 適正 | |
| 年1回 | 運営目標の実績評価 運営に対する自己評価 | 事業計画作成時に設定した運営目標に対する実績 目標と実績に差異が生じている場合の改善計画 | 適正 | |
| | 利用方法 | 利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等 | 適正 | |
| | 個人情報保護 | 個人情報保護取扱特記事項の取組状況、研修の実施、誓約書の提出 | 提出されている | |
| | 緊急時対策 | 緊急時対策マニュアルの作成・運用状況 | 作成されている | |
| | 防犯・防災対策 | | 防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況 | 提出されている |
| | | | 消防計画の作成・提出状況 | 提出されている |
| | 保険 | 施設賠償責任保険への加入状況 | 加入している | |
| | その他研修等の報告 | 職員等に対する研修の実施状況 | 実施されている | |
| 本市重要施策への実現に向けての取組状況 | 横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注、環境政策、障害者福祉政策、男女共同参画政策等の取組状況 | 適正 | | |
| 随時 | 地区センター委員会 利用者会議 | 日時、場所、出席者、議題、意見等 | 地区センター委員会、利用者会議とも年2回開催 | |
| | 事故等の発生状況 | 日時、発生状況、対応、再発防止策の検討 | 特になし | |
| | 損害賠償 | 損害賠償の発生状況 | 特になし | |
| | 不可抗力 | 不可抗力発生に伴う影響 | 特になし | |
| | 情報公開 | 件名、申請状況、対応状況 | 特になし | |
| | 喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望 特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること | すぐに対応が必要な意見、要望 利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況 | 特になし 特になし | |
| 特筆すべき事項 | サービス向上や経費節減等の取組事項 | | 改善指導事項 | |
| | 電力デマンドピーク警報システムを導入し、急な電力集中を回避した。 卓球台の更新、ピアノ調律を行い、利用者の利便向上に努めた。 郷土本コーナーを設置し、小机城址関連で来館した利用者を意識した書籍を取り揃えている。 | | 特になし | |

平成29年度 管理運営業務点検報告書

| | |
|-------|---|
| 対象施設 | 篠原地区センター |
| 対象期間 | 平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日 |
| 指定管理者 | アクティオ株式会社 |
| 実施日 | 定期報告書類提出時及び施設訪問時随時 |
| 点検方法 | 各種報告書類・施設内目視点検等による |
| 講評 | <p>良好である。</p> <p>29年度はESCO工事による休館が1か月あったが、休館時期を除けば、利用料金・利用者数とも前年度から増になっている。</p> <p>夜間の中会議室の稼働率が低いため、受験生や学生を対象にした学習室を開設したり、施設自体の認知度を上げるために、近隣にチラシを配布するなどの取組を行っている。</p> <p>開館から20年経過し、施設の経年劣化が進んでいる。喫緊に対応すべきものは特にないが、中央監視装置のカメラの不具合(砂嵐になる)や電話設備の劣化が認められるとのこと。</p> |
| 指摘事項 | 特になし |
| 改善状況 | 特になし |
| 添付資料 | 業務点検結果シート(別紙) |

| 頻度 | 点検項目 | 点検内容 | 点検結果 |
|---------------------|---|---|--|
| 毎月 | 利用料金収入実績 | 収入実績、目標達成状況 | 1か月休館したので、年間としては前年度減になったが、休館月以外は前年度から増になった。 |
| | 利用者実績 | 開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数 | 1か月休館したので、年間としては前年度減になったが、休館月以外はほぼ増である。 |
| | 会議室等稼働率 | 部屋別等の稼働率 | 中会議室の夜間利用が伸び悩んでいる。 |
| 四半期 | 指定管理料の執行 | 指定管理料の支出金額、執行率 | 適正 ESCO工事での休館により生じた人件費の不用額は、修繕費とニーズ対応費で還元した。 |
| | | ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額) | 休館中の部屋クロス張替、こども祭りの実施など |
| | 自主事業実施状況 | 募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性 | 子ども向けと一般向けで計46事業実施。地域ケアプラザとの共催事業を2回実施。こども祭りは、従来のもちつき大会からの転換事業 |
| | 運営体制 | 館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績 | 適正 |
| | 施設の管理状況 | 点検実施日、点検内容、点検結果、対応状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等) | 適正 |
| | 修繕の実施状況 | 施設修繕の実施状況 | 外部水道本管漏水修繕、2階マルチルーム・1階和室段差解消修繕等に対応。 |
| | 備品 | 備品(I種)の購入・廃棄状況 | 卓球台購入。 |
| | 広聴、ニーズ把握 | 広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズ、苦情等の把握状況と対応、掲示の有無等 | 適宜対応。外部水道本管漏水時に対応が遅いとのクレームあり。状況説明の文書を、近隣世帯に配布及び敷地内に掲出した。 |
| | サービス向上 経費節減 | サービス向上の取組状況、経費節減の取組状況 | 節電対策は継続的に実施。 |
| 巡視点検 | 受付窓口の状況、館内の状況等 | 適宜行われている。 | |
| 年1回 | 運営目標の実績評価 運営に対する自己評価 | 事業計画作成時に設定した運営目標に対する実績 目標と実績に差異が生じている場合の改善計画 | 適正 |
| | 利用方法 | 利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等 | 適正 |
| | 個人情報保護 | 個人情報保護取扱特記事項の取組状況、研修の実施、誓約書の提出 | 提出されている |
| | 緊急時対策 | 緊急時対策マニュアルの作成・運用状況 | 作成されている |
| | 防犯・防災対策 | 防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況 | 提出されている |
| | | 消防計画の作成・提出状況 | 提出されている |
| | 保険 | 施設賠償責任保険への加入状況 | 加入している |
| その他研修等の報告 | 職員等に対する研修の実施状況 | 実施されている | |
| 本市重要施策への実現に向けての取組状況 | 横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注、環境政策、障害者福祉政策、男女共同参画政策等の取組状況 | 適正 | |
| 随時 | 地区センター委員会 利用者会議 | 日時、場所、出席者、議題、意見等 | 運営委員会は年2回 利用者会議は「利用者懇親会」として年2回実施。どうしても要望の場になってしまいがちなので、サークル同士のつながりの場になるよう努めている。 |
| | 事故等の発生状況 | 日時、発生状況、対応、再発防止策の検討 | 1歳児が幼児用滑り台から横に降りようとして落下し、骨折。再発防止策としては、注意喚起のポスター多箇所掲示、フロアマットの設置等。 |
| | 損害賠償 | 損害賠償の発生状況 | 特になし |
| | 不可抗力 | 不可抗力発生に伴う影響 | 特になし |
| | 情報公開 | 件名、申請状況、対応状況 | 特になし |
| | 喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望 特に重要な施設の維持管理、修繕に関する事 | すぐに対応が必要な意見、要望 利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況 | 特になし 特になし |
| 特筆すべき事項 | サービス向上や経費節減等の取組事項 | | 改善指導事項 |
| | 節電対策として、蛍光灯の間引きや扇風機の設置、冷温水発生機の片側運転を継続的に実施。 ESCO工事での休時に、諸室カーペットの全面張り替えを実施。 受験生、試験前の学生のために、12～2月までの週二回の夜間に中会議室を勉強場所として提供。 | | 特になし |

平成29年度 管理運営業務点検報告書

| | |
|-------|--|
| 対象施設 | 菊名コミュニティハウス |
| 対象期間 | 平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日 |
| 指定管理者 | 一般財団法人こうほく区民施設協会 |
| 実施日 | 定期報告書類提出時及び施設訪問時随時 |
| 点検方法 | 各種報告書類・施設内目視点検等による |
| 講評 | <p>適切に管理運営されている。</p> <p>利用団体には、日ごろから利用時に声をかけたり、要望を伺うなどして、利用者会議以外の場でも丁寧な対応を心掛けている。</p> <p>利用者数が28年度に比べても減少しているので、施設の周知を町内会や商店会の掲示板に掲出してもらったり、地域のイベントに顔を出すなどして、利用者増に向けた対策を行っている。</p> |
| 指摘事項 | 特になし |
| 改善状況 | 特になし |
| 添付資料 | 業務点検結果シート(別紙) |

| 頻度 | 点検項目 | 点検内容 | 点検結果 |
|---------------------|---|---|--|
| 毎月 | 利用料金収入実績 | 収入実績、目標達成状況 | 該当なし |
| | 利用者実績 | 開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数 | 入館者数が、前年度比98%と減少した。特に10月は85%となっている。原因は天候不順が続いたことかと思われる。 |
| | 会議室等稼働率 | 部屋別等の稼働率 | 全体の稼働率は前年と同程度であった。 |
| 四半期 | 指定管理料の執行 | 指定管理料の支出金額、執行率 | 適正 修繕費やガス料金が予算超過しているが、GHP不具合による影響かと思われる。 |
| | | ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額) | 該当なし |
| | 自主事業実施状況 | 募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性 | 適正 基本的には3年周期で内容を見直す、「港北こども学習会」など、特定の年代を対象としている事業は継続するようにしている。 |
| | 運営体制 | 館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績 | 適正 |
| | 施設の管理状況 | 点検実施日、点検内容、点検結果、対応状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等) | 適切に管理されている |
| | 修繕の実施状況 | 施設修繕の実施状況 | エアコン関係の修繕が続いたが、H30のGHP更新工事で解消される見込み。 |
| | 備品 | 備品(I種)の購入・廃棄状況 | 電子ピアノを新規購入。 |
| | 広聴、ニーズ把握 | 広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズ、苦情等の把握状況と対応、掲示の有無等 | H29は利用者アンケート未実施だった。 文化祭の展示場所決めについての意見が区役所に寄せられた。 |
| | サービス向上 経費節減 | サービス向上の取組状況、経費節減の取組状況 | 庭園ボランティアが月に2日ほど活動し好評。 雪対策(雪かきグッズ、凍結防止剤)は前もって準備しておきたいとのこと。 |
| | 巡視点検 | 受付窓口の状況、館内の状況等 | 適切に行われている。 |
| 年1回 | 運営目標の実績評価 運営に対する自己評価 | 事業計画作成時に設定した運営目標に対する実績 目標と実績に差異が生じている場合の改善計画 | 概ね目標通りに運営できている。前年度の実績をもとに次年度の計画を立てている。 |
| | 利用方法 | 利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等 | 適正 |
| | 個人情報保護 | 個人情報保護取扱特記事項の取組状況、研修の実施、誓約書の提出 | 適正 |
| | 緊急時対策 | 緊急時対策マニュアルの作成・運用状況 | 適正 |
| | 防犯・防災対策 | 防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況 | 適正 |
| | | 消防計画の作成・提出状況 | 適正 |
| | 保険 | 施設賠償責任保険への加入状況 | 加入している |
| | その他研修等の報告 | 職員等に対する研修の実施状況 | 適宜実施している。 |
| 本市重要施策への実現に向けての取組状況 | 横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注、環境政策、障害者福祉政策、男女共同参画政策等の取組状況 | 適正 | |
| 随時 | 地区センター委員会 利用者会議 | 日時、場所、出席者、議題、意見等 | 運営委員会は年3回開催 利用者会議は年2回開催 |
| | 事故等の発生状況 | 日時、発生状況、対応、再発防止策の検討 | 特になし |
| | 損害賠償 | 損害賠償の発生状況 | 特になし |
| | 不可抗力 | 不可抗力発生に伴う影響 | 特になし |
| | 情報公開 | 件名、申請状況、対応状況 | 特になし |
| | 喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望 | すぐに対応が必要な意見、要望 | 特になし |
| | 特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること | 利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況 | 平成30年度にGHP空調機の更新工事を行うことになった。 |
| 特筆すべき事項 | サービス向上や経費節減等の取組事項 | | 改善指導事項 |
| | 地域行事実施時に、荒天のため開館時間前に施設を開放し、利用者の安全確保に努めた。 | | 特になし |

平成29年度 管理運営業務点検報告書

| | |
|-------|---|
| 対象施設 | 師岡コミュニティハウス |
| 対象期間 | 平成29年 4月 1日 ~ 平成30年 3月31日 |
| 指定管理者 | 一般財団法人こうほく区民施設協会 |
| 実施日 | 定期報告書類提出時及び施設訪問時随時 |
| 点検方法 | 各種報告書類・施設内目視点検等による |
| 講評 | 良好である。 利用人数及び部屋稼働率は、ともに昨年度から増となっている。 経費削減に関しては、備品の中古品や古本購入するなどして、努力している。 トレッサ横浜内店舗との共催事業も引き続き取り組んでいるところだが、販売・営業行為とならないよう注意を払っているとのことだった。 |
| 指摘事項 | 特になし |
| 改善状況 | |
| 添付資料 | 業務点検結果シート(別紙) |

| 頻度 | 点検項目 | 点検内容 | 点検結果 |
|-------------------------------|--|---|---|
| 毎月 | 利用料金収入実績 | 収入実績、目標達成状況 | 該当なし |
| | 利用者実績 | 開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住 区別利用数、その他利用数 | 前年度から増となっている |
| | 会議室等稼働率 | 部屋別等の稼働率 | 前年度から増。80%台後半。 |
| 四半期 | 指定管理料の執行 | 指定管理料の支出金額、執行率 | 適正 |
| | | ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額) | 該当なし |
| | 自主事業実施状況 | 募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経 費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書 の自主事業計画との整合性 | 適正。地域ケアプラザや商業施設内のテナントと共 催した事業も実施。 |
| | 運営体制 | 館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績 | 適正 |
| | 施設の管理状況 | 点検実施日、点検内容、点検結果、対応状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三 者への委託状況等) | 適正 |
| | 修繕の実施状況 | 施設修繕の実施状況 | プレイルーム床面マット張替え等 |
| | 備品 | 備品(I種)の購入・廃棄状況 | 電子ピアノ、会議用の机を購入 |
| | 広聴、ニーズ把握 | 広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コール センターへの意見・要望等)や利用者ニーズ、苦情 等の把握状況と対応、掲示の有無等 | 適宜対応している。 |
| | サービス向上 経費節減 | サービス向上の取組状況、経費節減の取組状 況 | コミュニティハウスたよりを近隣町内会掲示板に掲 出。 より省エネな機器の購入や中古品の購入 |
| 巡視点検 | 受付窓口の状況、館内の状況等 | 適正 | |
| 年1回 | 運営目標の実績評価 運営に対する自己評価 | 事業計画作成時に設定した運営目標に対する実績 目標と実績に差異が生じている場合の改善計画 | 適正 |
| | 利用方法 | 利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等 | 適正 |
| | 個人情報保護 | 個人情報保護取扱特記事項の取組状況、研修 の実施、誓約書の提出 | 研修を実施 |
| | 緊急時対策 | 緊急時対策マニュアルの作成・運用状況 | 適正 |
| | 防犯・防災対策 | 防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況 | 適正 |
| | | 消防計画の作成・提出状況 | 適正 |
| | 保険 | 施設賠償責任保険への加入状況 | 適正 |
| | その他研修等の報告 | 職員等に対する研修の実施状況 | 適正 |
| 本市重要施策への実 現に向けての取組状 況 | 横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市 内中小企業への優先発注、環境政策、障害者福祉 政策、男女共同参画政策等の取組状況 | 適正 | |
| 随時 | 地区センター委員会 利用者会議 | 日時、場所、出席者、議題、意見等 | 委員会は年2回開催、利用者会議は毎月1回開催 |
| | 事故等の発生状況 | 日時、発生状況、対応、再発防止策の検討 | 特になし |
| | 損害賠償 | 損害賠償の発生状況 | 該当なし |
| | 不可抗力 | 不可抗力発生に伴う影響 | 該当なし |
| | 情報公開 | 件名、申請状況、対応状況 | 該当なし |
| | 喫緊の対応が必要又 は特に重要な意見、 要望 | すぐに対応が必要な意見、要望 | 特になし |
| 特に重要な施設の維 持管理、修繕に関す ること | 利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管 理、修繕に関する状況 | 特になし | |
| 特筆すべき事項 | サービス向上や経費節減等の取組事項 | | 改善指導事項 |
| | トレッサ横浜内に立地している特性を活かした事業を展開している。 近隣町内会へのたより掲示も、港北区内だけでなく、隣接している鶴 見区の町内会にも行っている。 | | 特になし |

平成29年度 管理運営業務点検報告書

| | |
|-------|--|
| 対象施設 | 小机スポーツ会館 |
| 対象期間 | 平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日 |
| 指定管理者 | 一般財団法人こうほく区民施設協会 |
| 実施日 | 定期報告書類提出時及び施設訪問時随時 |
| 点検方法 | 各種報告書類・施設内目視点検等による |
| 講評 | 良好である。 利用者数は前年度とほぼ同じに推移しており、安定的に施設利用されていることが伺える。 テニスマシーンは利用者からの人気が高いが、修繕が毎年発生している。 |
| 指摘事項 | 特になし。 |
| 改善状況 | |
| 添付資料 | 業務点検結果シート(別紙) |

| 頻度 | 点検項目 | 点検内容 | 点検結果 |
|-----------------------------|---|---|----------------------------|
| 毎月 | 利用料金収入実績 | 収入実績、目標達成状況 | 該当なし |
| | 利用者実績 | 開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住 区別利用数、その他利用数 | 適正 |
| | 会議室等稼働率 | 部屋別等の稼働率 | 適正 |
| 四半期 | 指定管理料の執行 | 指定管理料の支出金額、執行率 | 適正 |
| | | ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額) | 該当なし |
| | 自主事業実施状況 | 募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経 費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書 の自主事業計画との整合性 | 適正 (キッズテニス) |
| | 運営体制 | 館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績 | 適正 |
| | 施設の管理状況 | 点検実施日、点検内容、点検結果、対応状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三 者への委託状況等) | 計画書どおり、適正 |
| | 修繕の実施状況 | 施設修繕の実施状況 | 適正(駐車場門下戸車の交換など) |
| | 備品 | 備品(I種)の購入・廃棄状況 | 適正 |
| | 広聴、ニーズ把握 | 広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コール センターへの意見・要望等)や利用者ニーズ、苦情 等の把握状況と対応、掲示の有無等 | 適正 |
| | サービス向上 経費節減 | サービス向上の取組状況、経費節減の取組状 況 | テニスマシーン修繕など |
| 巡視点検 | 受付窓口の状況、館内の状況等 | 適正 | |
| 年1回 | 運営目標の実績評価 運営に対する自己評価 | 事業計画作成時に設定した運営目標に対する実績 目標と実績に差異が生じている場合の改善計画 | 適正 |
| | 利用方法 | 利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等 | 適正 |
| | 個人情報保護 | 個人情報保護取扱特記事項の取組状況、研修 の実施、誓約書の提出 | 適正 |
| | 緊急時対策 | 緊急時対策マニュアルの作成・運用状況 | 適正 |
| | 防犯・防災対策 | 防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況 | 適正 |
| | | 消防計画の作成・提出状況 | 適正 |
| | 保険 | 施設賠償責任保険への加入状況 | 加入済 |
| | その他研修等の報告 | 職員等に対する研修の実施状況 | 実施済 |
| 本市重要施策への実 現に向けての取組状 況 | 横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市 内中小企業への優先発注、環境政策、障害者福祉 政策、男女共同参画政策等の取組状況 | 適正 | |
| 随時 | 地区センター委員会 利用者会議 | 日時、場所、出席者、議題、意見等 | 運営委員会:年度末に1回開催、利用者会議:年1回開催 |
| | 事故等の発生状況 | 日時、発生状況、対応、再発防止策の検討 | 該当なし |
| | 損害賠償 | 損害賠償の発生状況 | 該当なし |
| | 不可抗力 | 不可抗力発生に伴う影響 | 該当なし |
| | 情報公開 | 件名、申請状況、対応状況 | 該当なし |
| | 喫緊の対応が必要又 は特に重要な意見、 要望 | すぐに対応が必要な意見、要望 | 該当なし |
| | 特に重要な施設の維 持管理、修繕に関す ること | 利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管 理、修繕に関する状況 | 該当なし |
| 特筆す べき事 項 | サービス向上や経費節減等の取組事項 | | 改善指導事項 |
| | テニスマシーンの定期的な修繕 | | 特になし |

平成29年度 管理運営業務点検報告書

| | |
|-------|---|
| 対象施設 | 港北スポーツセンター |
| 対象期間 | 平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日 |
| 指定管理者 | シンコースポーツ・東急ファシリティサービス共同事業体 |
| 実施日 | 定期報告書類提出時及び施設訪問時随時 |
| 点検方法 | 各種報告書類・施設内目視点検等による |
| 講評 | 良好である。 利用料金、利用者数が前年度を下回っているが、工事に伴う休館期間が影響している。 施設面では照明のLED化やトイレの洋式化・ウォシュレット化を行い、快適な環境づくりに努めた。 また、施設利用回数券のサービス率を上げたり、有効期限を延ばすなど、付加価値性の高いサービスを行うことで、利用者数増や利便性向上に努めている。 |
| 指摘事項 | 特になし |
| 改善状況 | 特になし |
| 添付資料 | 業務点検結果シート(別紙) |

| 頻度 | 点検項目 | 点検内容 | 点検結果 |
|---------------------|---|---|--|
| 毎月 | 利用料金収入実績 | 収入実績、目標達成状況 | 前年度比75%。工事に伴う休館期間が影響している。 |
| | 利用者実績 | 開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数 | 利用者数213,729人、前年度比67%。 |
| | 会議室等稼働率 | 部屋別等の稼働率 | 休館による減があったが、利用は戻ってきている。 |
| 四半期 | 指定管理料の執行 | 指定管理料の支出金額、執行率 | 適正 |
| | | ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額) | 該当なし |
| | 自主事業実施状況 | 募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性 | 適正 |
| | 運営体制 | 館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績 | 適正 |
| | 施設の管理状況 | 点検実施日、点検内容、点検結果、対応状況事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等) | 適正 |
| | 修繕の実施状況 | 施設修繕の実施状況 | テニスコート改修工事、男女トイレウォシュレット交換工事等 |
| | 備品 | 備品(I種)の購入・廃棄状況 | 適正 |
| | 広聴、ニーズ把握 | 広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズ、苦情等の把握状況と対応、掲示の有無等 | アンケートのほかにも日常的に利用者へのヒアリングを行うことで、率直な意見・反応収集に努めた。 |
| | サービス向上経費節減 | サービス向上の取組状況、経費節減の取組状況 | 物販・レンタル品を充実。予防保全を計画的に行うことで、機器修繕費の減少を図る。 |
| 巡視点検 | 受付窓口の状況、館内の状況等 | 適正 | |
| 年1回 | 運営目標の実績評価 運営に対する自己評価 | 事業計画作成時に設定した運営目標に対する実績目標と実績に差異が生じている場合の改善計画 | 適正 |
| | 利用方法 | 利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等 | 適正 |
| | 個人情報保護 | 個人情報保護取扱特記事項の取組状況、研修の実施、誓約書の提出 | 研修実施済 |
| | 緊急時対策 | 緊急時対策マニュアルの作成・運用状況 | 適正 |
| | 防犯・防災対策 | 防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況 | 適正 |
| | | 消防計画の作成・提出状況 | 適正 |
| | 保険 | 施設賠償責任保険への加入状況 | 加入済 |
| | その他研修等の報告 | 職員等に対する研修の実施状況 | 適正 |
| 本市重要施策への実現に向けての取組状況 | 横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注、環境政策、障害者福祉政策、男女共同参画政策等の取組状況 | 適正 | |
| 随時 | 地区センター委員会 利用者会議 | 日時、場所、出席者、議題、意見等 | 該当なし |
| | 事故等の発生状況 | 日時、発生状況、対応、再発防止策の検討 | 軽微な事故11件、重大事故0件 |
| | 損害賠償 | 損害賠償の発生状況 | 特になし |
| | 不可抗力 | 不可抗力発生に伴う影響 | 特になし |
| | 情報公開 | 件名、申請状況、対応状況 | 特になし |
| | 喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望 | すぐに対応が必要な意見、要望 | 特になし |
| | 特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること | 利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況 | 特定天井改修工事等で、H29年6月以降全館又は部分的に休止。 |
| | サービス向上や経費節減等の取組事項 | | 改善指導事項 |

(様式17)

行
筆
す
べ
き
事
項

29年度より物品・レンタル品にプロテイン飲料やバドミントンの練習用シャトルを追加。シャトルは売れ行きがよい。
施設の予防保全を計画的に行うことにより、機器修繕費の減少を図っている。

特になし

平成29年度 管理運営業務点検報告書

| | |
|-------|---|
| 対象施設 | 横浜市綱島公園こどもログハウス |
| 対象期間 | 平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日 |
| 指定管理者 | 一般財団法人 こうほく区民施設協会 |
| 実施日 | 定期報告書類提出時及び施設訪問時随時 |
| 点検方法 | 各種報告書類・施設内目視点検等による |
| 講評 | 年度後半の大規模修繕により休館を余儀なくされ利用者数は減少しているものの、リニューアルオープンを見越してのスタッフ研修や利用者への広報は好感が持てる。 |
| 指摘事項 | 特になし |
| 改善状況 | 特になし |
| 添付資料 | 業務点検結果シート(別紙) |

| 頻度 | 点検項目 | 点検内容 | 点検結果 |
|---------------------|---|---|--------------------------------------|
| 毎月 | 利用料金収入実績 | 収入実績、目標達成状況 | 該当なし |
| | 利用者実績 | 開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数 | 開館日数:275日 利用者数:60,041人 |
| | 会議室等稼働率 | 部屋別等の稼働率 | 該当なし |
| 四半期 | 指定管理料の執行 | 指定管理料の支出金額、執行率 | 8,541千(100%) |
| | | ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額) | 該当なし |
| | 自主事業実施状況 | 募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性 | 七夕まつり・クリスマス会、お化け大会等 6事業 延べ参加人数1,894人 |
| | 運営体制 | 館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績 | 適正 |
| | 施設の管理状況 | 点検実施日、点検内容、点検結果、対応状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等) | 適正 |
| | 修繕の実施状況 | 施設修繕の実施状況 | ・外部デッキ修繕 ・とび箱修繕 ・おむつ交換台の交換等 |
| | 備品 | 備品(I種)の購入・廃棄状況 | 適切に処理されている |
| | 広聴、ニーズ把握 | 広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズ、苦情等の把握状況と対応、掲示の有無等 | 適正 |
| | サービス向上 経費節減 | サービス向上の取組状況、経費節減の取組状況 | 適切に取り組まれている。 |
| 巡視点検 | 受付窓口の状況、館内の状況等 | 適正 | |
| 年1回 | 運営目標の実績評価 運営に対する自己評価 | 事業計画作成時に設定した運営目標に対する実績 目標と実績に差異が生じている場合の改善計画 | 適正 |
| | 利用方法 | 利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等 | 適正 |
| | 個人情報保護 | 個人情報保護取扱特記事項の取組状況、研修の実施、誓約書の提出 | 提出されている |
| | 緊急時対策 | 緊急時対策マニュアルの作成・運用状況 | 作成されている |
| | 防犯・防災対策 | 防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況 | 適正 |
| | | 消防計画の作成・提出状況 | 適正 |
| | 保険 | 施設賠償責任保険への加入状況 | 加入済み |
| その他研修等の報告 | 職員等に対する研修の実施状況 | 適宜実施 | |
| 本市重要施策への実現に向けての取組状況 | 横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注、環境政策、障害者福祉政策、男女共同参画政策等の取組状況 | 適正 | |
| 随時 | 地区センター委員会 利用者会議 | 日時、場所、出席者、議題、意見等 | H29.5.28綱島地区センターで開催。15名出席。 |
| | 事故等の発生状況 | 日時、発生状況、対応、再発防止策の検討 | 特になし |
| | 損害賠償 | 損害賠償の発生状況 | 特になし |
| | 不可抗力 | 不可抗力発生に伴う影響 | 特になし |
| | 情報公開 | 件名、申請状況、対応状況 | 特になし |
| | 喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望 | すぐに対応が必要な意見、要望 | 特になし |
| 特筆すべき事項 | 特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること | 利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況 | 大規模修繕により、一部休館 |
| | サービス向上や経費節減等の取組事項 | | 改善指導事項 |
| | 大規模修繕後のリニューアルオープンを見越し、遊具購入やポイントを絞った広報に努めた。 | | 特になし |

平成29年度 管理運営業務点検報告書

| | |
|-------|--|
| 対象施設 | 菊名寿楽荘 |
| 対象期間 | 平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日 |
| 指定管理者 | 公益財団法人 横浜市老人クラブ連合会 |
| 実施日 | 定期報告書類提出時及び施設訪問時随時 |
| 点検方法 | 各種報告書類・施設内目視点検等による |
| 講評 | 菊名寿楽荘の活動を広く広報するため、「寿楽つうしん」の発行、広報よこはまへの掲載、HPの更新等に努めている。 |
| 指摘事項 | 特になし |
| 改善状況 | |
| 添付資料 | 業務点検結果シート(別紙) |

| 頻度 | 点検項目 | 点検内容 | 点検結果 |
|-----------------------------|---|---|--|
| 毎月 | 利用料金収入実績 | 収入実績、目標達成状況 | 該当なし |
| | 利用者実績 | 開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住 区別利用数、その他利用数 | 開館日数:345日 来館者数:48,604人 |
| | 会議室等稼働率 | 部屋別等の稼働率 | 適切に稼働 |
| 四半期 | 指定管理料の執行 | 指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額) | 44,519千(100%) 該当なし |
| | 自主事業実施状況 | 募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経 費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書 の自主事業計画との整合性 | 趣味の教室は1講座6か月、年間23回、延べ315回 実施。 その他、短期講座も実施。 |
| | 運営体制 | 館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績 | 適正 |
| | 施設の管理状況 | 点検実施日、点検内容、点検結果、対応状況 事業計画書とおりの適切な管理の実施(第三 者への委託状況等) | 適正 |
| | 修繕の実施状況 | 施設修繕の実施状況 | 件数増。可能な限り自力修繕が行われた。 |
| | 備品 | 備品(I種)の購入・廃棄状況 | 適切に実施。 |
| | 広聴、ニーズ把握 | 広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コール センターへの意見・要望等)や利用者ニーズ、苦情 等の把握状況と対応、掲示の有無等 | 適正 |
| | サービス向上 経費節減 | サービス向上の取組状況、経費節減の取組状 況 | 適切に取り組まれている。 |
| | 巡視点検 | 受付窓口の状況、館内の状況等 | 適正 |
| 年1回 | 運営目標の実績評価 運営に対する自己評価 | 事業計画作成時に設定した運営目標に対する実績 目標と実績に差異が生じている場合の改善計画 | 適正 |
| | 利用方法 | 利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等 | 適正 |
| | 個人情報保護 | 個人情報保護取扱特記事項の取組状況、研修 の実施、誓約書の提出 | 適正 |
| | 緊急時対策 | 緊急時対策マニュアルの作成・運用状況 | 適正 |
| | 防犯・防災対策 | 防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況 | 適正 |
| | | 消防計画の作成・提出状況 | 適正 |
| | 保険 | 施設賠償責任保険への加入状況 | 適正 |
| | その他研修等の報告 | 職員等に対する研修の実施状況 | 適正 |
| 本市重要施策への実 現に向けての取組状 況 | 横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市 内中小企業への優先発注、環境政策、障害者福祉 政策、男女共同参画政策等の取組状況 | 適正 | |
| 随時 | 地区センター委員会 利用者会議 | 日時、場所、出席者、議題、意見等 | 該当なし |
| | 事故等の発生状況 | 日時、発生状況、対応、再発防止策の検討 | 該当なし |
| | 損害賠償 | 損害賠償の発生状況 | 該当なし |
| | 不可抗力 | 不可抗力発生に伴う影響 | 該当なし |
| | 情報公開 | 件名、申請状況、対応状況 | 該当なし |
| | 喫緊の対応が必要又 は特に重要な意見、 要望 | すぐに対応が必要な意見、要望 | 該当なし |
| | 特に重要な施設の維 持管理、修繕に関す ること | 利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管 理、修繕に関する状況 | 該当なし |
| 特筆す べき事 項 | サービス向上や経費節減等の取組事項 | | 改善指導事項 |
| | | | 特になし |